



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 としふみ のだて 稔史 ニュース

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せ下さい。

品川のごことは品川区民が決める

羽田新ルート

撤回へ品川区民投票を

共産党は、2月20日の本会議場で羽田新ルート計画の賛否を問う品川区民投票の実施を求めました。

区民の民意は

新低空飛行ルート「撤回」

同日、三木小学校で行われた教室型説明会では不満や怒りの声が相次ぎました。

「納得できない。反対とはつきり申し上げたい」とキツパリ態度表明する方もいました。

「何をもって住民の理解を得られたと判断するのか」という質問に国交省は「東京都と品川区と相談して決めたい」と答弁。そこに区民の意思はありません。

参加者が会場の参加者に賛否を問うと、新ルート計画賛成はゼロ、反対はほとんどの人が手を挙げました。

自民・公明と区長は

新低空飛行ルート「容認」

ところが区長は選挙直後に「品川区が反対するわけにはいかない」

と計画容認を改めて表明しました。

区長選で現区長を応援した自民・公明は区議会に提出された26本もの計画撤回などを求める区民の請願署名に反対し続けてきました。

多くの区民が求めている計画撤回に対し、品川区議会では自民・公明が背を向けているため、区議会として国に計画撤回を求めることができない状態が続いています。

ウラへ

◀現ルート直下での騒音調査



のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、33歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

区民投票の実施を

国交省が示す計画実施まであと1年です。

住民に大きな影響を及ぼす計画をこんな状態で決定させるわけにはいきません。

そこで共産党は区民の民意を示すため羽田新ルート計画の賛否を問う品川区区民投票の実施を提案しました。

本会議で区長から区民投票実

施の考えは示されませんでした。

こうなると実施には条例の議員提出または区民の直接請求で可能ですが、問題は条例の成立で、可決には区議会過半数の賛成が必要です。

自・公が過半数の区議会をどうしても変える必要があります。羽田新ルート撤回へ、区民投票を実現させ、撤回の民意を国交省に示しましょう。

教室型説明会の不満・怒りの声

●国交省はのりくりと質問に答えていない。理解を得て進めるといって、理解を得たとの判断基準は何か。

●マスコミを除外するのは国交省にとって都合が悪いからではないのか。参加者はマスコミが入り報道してもらいたい。

●試験飛行をやってほしい。やらないのは騒ぎが大きくなると思っているからではないのか。

●国交省のホームページには「国民の安全を守る」とあるのに真逆ではないか。ここは日本じゃないのか。お上のやることに文句あるのかというやり方だ。

●説明会の議事録を公開してほしい。住民投票で区民の賛否をとり、その結果で決めるべき。この参加者だけでも国交省が賛否をとったらどうか。

実現しました

高校生の入院医療費が無料に

- 対象：18才に達した日以降の最初の3月31日までの子ども（所得制限なし）
- 手続き：申請に基づき審査後、金融機関口座への振り込み。医療証は発行せず、償還払い方式。
- 予算：803万9000円

品川区が「今年4月から高校生が入院した時の医療費自己負担分と食事代を全額区が助成する」と発表。共産党は高校生の医療費無料化を毎年予算要望で求め、議会でも私が求めていました。さらに高校生の医療費完全無料化を実現させるため頑張ります。

無料
法律相談

3月19日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674

日本共産党